

特別養護老人ホーム A で働く h さんは、優しい表情が印象的な 20 代男性である。大きなマスクをかけた目元の様子からも、彼がにこやかにほほ笑んでいるのがよく分かる。老人ホームでも人気の若手職員だ。

● 彼は工学系の大学を卒業しているが、在学中は当然のようにシステム系の会社を志望していた。その彼に転職が訪れたのは大学在学中、祖母が要介護となり、必要性を感じて夏休みにヘルパー2級を取得した。その時からこれまで全く考えていなかった福祉の仕事に興味を湧いたという。

● 卒業後、両親が共働きで不在のため自宅にて祖母の介護を行いながら時々アルバイトをして約1年を過ごした。彼の介護の甲斐も空しく、祖母は他界し介護する人がいなくなった。家で仕事がなくなった彼は外の仕事を探すことにしたが、その時迷わず介護の道を選んだ。

● 施設での彼はまだまだ一人前とは言えないが、いつも笑顔を絶やさず、入居者たちの人気者となっている。毎日のコミュニケーションの

中で、感謝され、「ありがとう」と言われることをやりがいと感じている。また、介護の現場で実務を重ねていく中で日々進歩を感じ、半年前とは違うと実感しながら充実した毎日を送っている。現在ヘルパー2級の資格があるが、今後は介護福祉士、ケアマネージャーなど上位資格を取得し、できる仕事を広げていきたい。将来が楽しみな福祉の担い手だ。